

# にかほ 議会だより

2.1 2025  
vol.82

発行責任者  
行 にかほ市議会  
にかほ市議会広報広聴委員長

郵便番号 〇一八〇一九二  
秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田一

TEL 〇一八四四三二七五二一  
FAX 〇一八四四三二七五二一

発行部数 九、七〇〇部



1月3日 金浦山神社御頭神事

## 10月臨時会・12月定例会

### 臨時会・定例会の概要

審議・審査概要	2～5
議案・賛否一覧	6～7
一般質問	7～10
常任委員会・行政視察	10～11
編集後記ほか	12

今年一年の地域の安全をお祈りしつつ、御頭の巡幸が行われました。

## 議会活動報告

11/3	第14回にかほ市ふるさと会
11/6	全国市議会議長会理事会・評議員会
11/11～13	産業建設常任委員会視察研修
11/12～14	教育民生常任委員会視察研修
11/14	各期成同盟会要望活動 羽越本線高速化促進大会 日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会
11/18～20	総務常任委員会視察研修
11/19	議会運営委員会 秋田県市議会議長会臨時会 秋田県知事との行政懇談会
11/20	全国市議会議長会地方行政委員会
11/25	秋田県林活議員連盟連絡協議会定期総会
11/26～12/12	第8回定例会
11/26	正副議長・正副委員長会議
11/29	広報広聴委員会
12/4	議会運営委員会 議会全員協議会
12/12	議会運営委員会
12/16	にかほ市・遊佐町議会議員協議会地域活性化部 会研修会
12/17	議会改革推進会議
12/20	本荘由利広域市町村圏組合議会12月定例会
1/8	広報広聴委員会
1/17	議会運営委員会
1/21	議員と語ろう！（にかほ市若者円卓会議）
1/24	第1回臨時会
1/29	広報広聴委員会視察研修
1/31	秋田県市議会議長会第2回定例会

掲載した他にも、市内外の行事等へ出席しています。

## 3月定例会の予定

2/21 (金)	本会議（施政方針、市政報告、議案説明ほか）
3/ 4 (火)	本会議（会派代表質問）
3/ 5 (水)～6 (木)	本会議（一般質問）
3/10 (月)	本会議（議案質疑、議案付託ほか）
3/10 (月)～18 (火)	常任委員会（予算特別小委）審査
3/19 (水)	本会議（委員長報告、討論、採決ほか）

※日程の変更は、議会HPにてお知らせします。

議会事務局 TEL 43-7511



## 行政視察を受け入れました



視察時の状況

10月18日、茨城県つくばみらい市議会教育民生常任委員会が、本市のフレイル予防事業について視察を行いました。



編集後記

人口減少のペースが「日本一」とされる秋田県。今年公表の婚姻率や出生率が全国で最も低く24年連続最下位の婚姻率、29年連続全国最下位の出生率の記録からも、止まらない少子化がうかがえます。この現状を少しでも抑制する方策と効果が求められるが、これからの人口減少社会に対し、新たな発想、戦略による政策の展開が求められると思います。

「議会で何を議論し、各議員がどんな発言をしているのか」議場で傍聴することや、インターネット等視聴できない市民の皆様にも、わかりやすく伝える「議会だより」は、議会の審議、審査状況を広く市民に知らせる重要な役割を担っています。

引き続き議会だよりを愛読いただければ幸いです。

広報広聴委員会  
委員 佐々木 正勝



# 可決

## 介護保険事業の単独運営に向けた関連条例案を 豪雨災害復旧費関連事業の予算案をすべて

### 10月臨時会 (令和6年第7回)

10月23日、第7回臨時会(会期1日間)が招集されました。専決処分1件を含む、令和6年度一般会計補正予算の議案2件が上程され、全て承認、可決しています。

### 令和6年度一般会計補正予算

#### ●衆議院議員選挙費用

1532万円

#### ●豪雨災害復旧関連事業

##### ◇災害廃棄物処理

1613万円

##### ◇公共土木施設・農業関連施設復旧費

3885万円

### 12月定例会 (令和6年第8回)

11月26日から12月12日まで第8回定例会(会期17日間)が招集されました。報告5件、人事案件1件、条例制定・改正9件、補正予算6件を含む議案24件、陳情5件、議提5件が上程され、全て同意、可決、採択しました。

### 人事案件

#### ●教育委員の再任に同意

佐藤道彦氏  
(令和6年11月30日任期満了)

#### ◎市職員の給与と手当、市議会議員や常勤の特別職の期末手当を増額改定

概要 秋田県人事委員会の勧告を受け、民間の給与水準に見合うよう職員の給与などを増額改定するもの。併せて、議員と常勤の特別職の手当についても同様に改定する。

Q 本市の景況感や現状を加味したもののか。

A 県人事委員会が県内の民間企業500社以上を調査・精査しており、本市の状況も反映されていると認識している。



### 反対討論

齋藤 光春

市民は物価の高騰、各種保険料の増額や公共料金の値上げなどにより、経済的に厳しい生活を強いられる中、市議会議員の報酬や、常勤する特別職の給与等の改正は見送り、一般市民に対して寄り添った姿勢を示すべき時期ではないかと考え、本議案に反対する。

### 賛成討論

齋藤 聡

今回の改定案は、議員の報酬の額を引き上げようとするものではなく、民間と公務員の給与格差を踏まえた生活コストに対応させようとする人事院勧告の内容を勘案したもので、物価の高騰や景況に基づいた適正な勧告がなされたものと考えており、本議案に賛成する。

### 反対討論

佐々木春男

長期にわたる賃金の低迷に物価高騰が加わり、実質賃金が減少し続けている。この物価の高騰は、あらゆる産業に悪影響を与えており、今求められるのは、市民の暮らしを支え、所得を増やすことだ。

このような時期に議員自ら手当てをアップしようとするこの

条例改正案は、市民からは理解されないことから、常勤する特別職の給与等を含め、本議案に反対する。

#### ◎災害弔慰金の支給対象を拡充

概要 災害弔慰金の支給対象を災害に起因した災害関連死にも拡大するもの。医師や弁護士などで構成する「にかほ市災害弔慰金等支給審査委員会」を新設し、死亡原因が災害に関連したものの調査審議する。

Q 弔慰金などの給付までの時間は、どれくらい短くなるのか。

A 本市での支給実績はない。秋田市の大震災の関連死申請では、条例がないため、2月の議会で条例を改正、その後審査会を開き、給付は翌年度の7月まで待たなければいけなかった。条例改正により、速やかに審査会を設置し、対応が可能となる。

Q 審査委員会の委員に対する報酬月額2万円の設定基準は、何を参考としたのか。

### 10月臨時会 (令和6年第7回)

10月23日、第7回臨時会(会期1日間)が招集されました。専決処分1件を含む、令和6年度一般会計補正予算の議案2件が上程され、全て承認、可決しています。

### 令和6年度一般会計補正予算

#### ●衆議院議員選挙費用

1532万円

#### ●豪雨災害復旧関連事業

##### ◇災害廃棄物処理

1613万円

##### ◇公共土木施設・農業関連施設復旧費

3885万円

### 12月定例会 (令和6年第8回)

11月26日から12月12日まで第8回定例会(会期17日間)が招集されました。報告5件、人事案件1件、条例制定・改正9件、補正予算6件を含む議案24件、陳情5件、議提5件が上程され、全て同意、可決、採択しました。

A 県内で先行して条例を制定した、他の自治体を参考にして、委員の確保などの面からも、近隣の自治体と報酬の差がないことで調整しやすくなるかと考える。

#### ◎介護保険事業の単独保険者 費準備基金条例制定

概要 本荘由利広域市町村圏組合の解散に向け、これまで広域で実施されてきた介護保険事業は、それぞれの市に「単独保険者」として移管されることに伴い、新たに条例を制定しようとするもの。広域の共同処理事務の変更に伴う財産処分により、介護給付費準備基金と歳計余剰金が按分される。

Q 本市へ按分される基金などの金額は。

A 2億8456万7073円。  
(按分率100分の25.1)

#### ◎市役所の組織を見直し

概要 「農林水産部、建設部」を「農林水産建設部」とするなど、市の施策を推進するために、より適した組織に再編する。



条例・補正予算の審議・審査

令和6年度一般会計補正予算

注目事業の審議・審査

防火水槽解体工事費 340万円

概要 田抓地区の防火水槽解体工事費用。完了後に、同地区の耐震性貯水水槽新築工事を実施する計画。

Q 解体工事について、工期と費用の内訳は。

A 工期は約2か月、費用の内訳は防火水槽の切断費用が約6割の200万円ほどで、他に貯水槽の吊り上げや整地埋め戻し費用などとなっている。



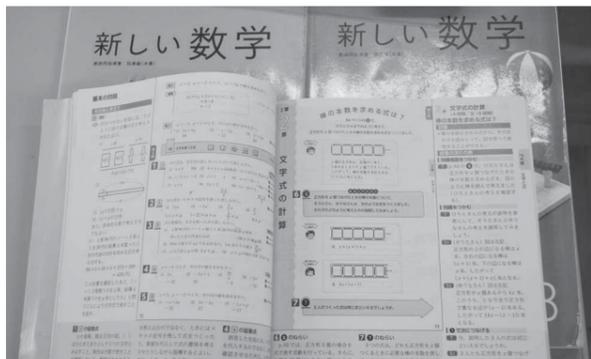
田抓地区工事現場の様子

中学校教科書改訂に伴う「教師用指導書」購入費 435万円

概要 市内3中学校、計129冊分の指導書購入費。

Q 県内の改定状況は。

A 中学校の教科書改訂は、由利本荘市とにかほ市の2市で採択しているため、本荘由利地区では同様の状況となる。



指導書のサンプル

育て機能を集約・統合する施設と位置付け、建物の長寿命化を図るための実施設計を委託するもの。

Q 設計業務の発注に至った理由と、長寿命化の見通しは。

A 総合福祉交流センターは築年数33年目を迎え、長寿命化への改修を行うこととした。調査の結果「外壁」「屋上防水」「冷暖房設備」などの改修が必要と判断されたため、耐用年数を80年までに延ばすことを目的として実施するもの。



改修が予定されるスマイル

市営住宅施設修繕料 500万円

概要 住宅施設の修繕や退去時に必要な修繕として不足見込み分を補正するもの。

Q 今後修繕の予定があるものに対してなのか、それとも緊急的な修繕に対してのものか。

A 入居者からの未確定な修繕依頼が主となる。

Q 退去時、入居者の敷金でまかないきれない費用も含まれているのか。

A 含まれている。

農地・農業用施設補助災害復旧事業費 4089万円

概要 国災害査定を受けた農地災害復旧事業11件のうち、令和6年度に施工する10件分の工事請負費で、今年度内の完成を予定している。残り1件分は、令和7年度に施工予定。

にかほ市映画製作支援補助金 1000万円

概要 是枝裕和氏が監督を務める、本市をメインロケ地とした

映画撮影の製作費の一部を支援するもの。

Q 予算の増額希望があった場合、増額する予定はあるのか。

A この予算は市としての気持ち形にしたもので、追加や増額は考えていない。

令和6年度検診WEB予約管理業務

令和7年度検診予約コールセンター業務

概要 これまでは「検診申し込み調べ」を配布し、各種がん検診などの希望を取りまとめていたが、来年度から検診を希望する人が、自らコールセンターやWEBで予約する方法となる。

ふるさと納税ポータルサイト運営業務

概要 ふるさと納税運営管理は、契約の透明性を担保する必要もあり、プロポーザル形式による事業者選定を実施したい。来年度4月から業務を開始するためには、選定後のシステム調整などの準備期間も必要であり、年

度内契約とするため債務負担行為を行うもの。

Q 新しい運営事業者を募集する際の条件などは。

A 仕様書を作成して公募を実施する。主な業務は、ポータルサイトと市役所の間に入る中間管理で、寄付者の情報管理や、返礼品出店事業者との調整となる。



にかほ市 ふるさと納税

陳情第12号 採択

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善について国に意見書提出を求める陳情

陳情第13号 採択

政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増のため国に意見書提出を求める陳情

審査概要 地域医療・介護の体制確保は本市にも共通する課題であり、願意妥当として採択と決した。

陳情第16号 採択

介護保険制度の抜本改善 介護従事者の処遇改善を求める「国への意見書提出」を求める陳情書

審査概要 介護保険制度の持続的・安定的な運営には、介護保険財政の見直し、担い手不足の解消を図る必要があり願意妥当として採択と決した。

陳情第17号 採択

小・中学校給食費の無償化を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情

審査概要 学校給食費の無償化の実施には、安定的・恒久的な財源の確保が課題となっており

願意妥当として採択と決した。

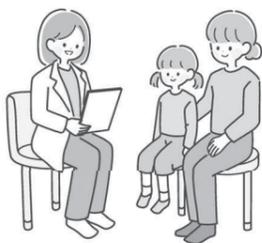


学校給食イメージ

陳情第18号 採択

18歳までの医療費窓口負担の無料化を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情

審査概要 18歳までの医療費無料化は、本市では平成30年8月から、令和6年8月からは秋田県内全25市町村において実施されており、願意妥当として採択と決した。



条例・補正予算の審議・審査

番号	件名	結果	議席番号																付託委員会
			1	2	3	4	5	6	7	9	10	11	12	13	14	15	16		
			高橋利枝	齋藤光春	佐々木正勝	宮崎信一※1	齋藤雄史	齋藤聡	齋藤進	小川正文	佐々木孝二	佐藤直哉	佐々木春男	佐々木敏春	森鉄也	伊藤竹文			
<b>12月定例会（11月26日～12月12日）</b>																			
<b>請願・陳情</b>																			
陳12	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善について国に意見書提出を求める陳情	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	教民	
陳13	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増のため国に意見書提出を求める陳情	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	教民	
陳16	「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める」国への意見書提出を求める陳情書	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	教民	
陳17	「小・中学校給食費の無償化」を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	教民	
陳18	「18歳までの医療費窓口負担の無料化」を国の制度として実施を求める意見書提出の陳情	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	教民	
<b>議提など</b>																			
9	安全・安心の医療・介護実現のため「医療・介護施設への支援の拡充及びケア労働者の処遇改善」を求める意見書	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
10	介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
11	「小・中学校給食費の無償化」を国の制度として実施を求める意見書	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
12	「18歳までの医療費窓口負担の無料化」を国の制度として実施を求める意見書	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
13	にかほ市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

# 一般質問

12月定例会では5人が登壇しました。  
※本会議の様子は議会ホームページからオンデマンド（録画）でご覧いただけます。



録画配信

…議員が定例会にて行う行政事務全般についての質問

さいとう 齋藤 雄史 議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>「AI オンデマンド交通実証運行事業」の振返りと、自治体ライドシェア導入の検討を始める考えはないか</li> <li>にかほ市制20周年記念事業として、日本女子プロサッカーリーグ（WEリーグ）チームをキャンプ招致すること及び、秋春制移行後に日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）チームをキャンプ誘致する考えはないか</li> </ol>	P.8
さいとう 齋藤 光春 議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>快適に暮らせるまちづくりについて</li> <li>若者支援住宅整備事業について</li> </ol>	P.8
もり 森 鉄也 議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>旧上郷小学校（にかほのほか）の管理運営について</li> <li>部活動の地域移行について</li> </ol>	P.9
ささきまさかつ 佐々木正勝 議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>人口減少の状況認識と対応状況</li> </ol>	P.9
ささきはるお 佐々木春男 議員	<ol style="list-style-type: none"> <li>会計年度任用職員「3年目公募」の撤廃と、上限回数を問わず公募によらない再採用をすること及び、処遇改善は</li> <li>農政の見直しを</li> <li>教育環境の整備を</li> </ol>	P.10

# 議案・賛否一覧

総務…総務常任委員会、教民…教育民生常任委員会、産建…産業建設常任委員会  
 予算特別…一般会計予算特別委員会（議長を除く議員14名）  
 ○は賛成 ●は反対（※1 議長は表決しない）  
 簡易表決とは、可決に「異議がない」ことを会議に諮る簡易な方法のこと。

番号	件名	結果	議席番号																付託委員会
			1	2	3	4	5	6	7	9	10	11	12	13	14	15	16		
			高橋利枝	齋藤光春	佐々木正勝	宮崎信一※1	齋藤雄史	齋藤聡	齋藤進	小川正文	佐々木孝二	佐藤直哉	佐々木春男	佐々木敏春	森鉄也	伊藤竹文			
<b>10月臨時会（10月23日）</b>																			
<b>議案</b>																			
67	令和6年度にかほ市一般会計補正予算（第8号）の専決処分の報告及びその承認（専決第14号）	承認	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
68	令和6年度にかほ市一般会計補正予算（第9号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
<b>12月定例会（11月26日～12月12日）</b>																			
<b>報告</b>																			
11	専決処分の報告（専決第15号）	-																-	
12	専決処分の報告（専決第16号）	-																-	
13	にかほ市観光開発株式会社の経営状況の報告	-																-	
14	専決処分の報告（専決第17号）	-																-	
15	専決処分の報告（専決第18号）	-																-	
<b>議案</b>																			
69	教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
70	組織再編に伴う関係条例の整備に関する条例制定	可決																総務	
71	にかほ市災害甲斐金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定	可決																総務	
72	にかほ市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定	可決																総務	
73	にかほ市介護保険条例制定	可決																教民	
74	にかほ市介護給付費準備基金条例制定	可決																教民	
75	本荘由利広域市町村圏組合の共同処理事務の変更に伴う財産処分に関する協議	可決																教民	
76	由利本荘市にかほ市介護認定審査会の共同設置	可決																教民	
77	訴訟上の和解	可決																総務	
78	令和6年度にかほ市一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	
79	令和6年度にかほ市下水道事業会計補正予算（第2号）	可決																産建	
80	にかほ市議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	●	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	
81	にかほ市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	●	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	
82	にかほ市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	可決																総務	
83	令和6年度にかほ市一般会計補正予算（第11号）	可決	○	●	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	予算特別	
84	令和6年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算（第2号）	可決																教民	
85	令和6年度にかほ市水道事業会計補正予算（第2号）	可決																産建	
86	令和6年度にかほ市下水道事業会計補正予算（第3号）	可決																産建	
87	にかほ市病児保育施設条例制定	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	



齋藤 雄史 議員

### Jリーグ開幕前キャンプ誘致を

市長 関係団体と連携して取り組んでいるところである



**問** Jリーグキャンプ誘致に向けた取組について  
**答** キャンプ候補地となるであろう仁賀保GFの芝は荒れている箇所があり、整備が必要であると感ずるが見解を伺う。

**市長** キャンプ誘致に向けて整備をしていく必要はあると認識している。ただ、芝の養生などには一定期間の利用規制が必要になるため、関係各所の協力が必要である。令和8年度のキャンプ誘致を目指す上で、令和7年度の整備の必要性なども検討しながら、関係団体などと十分に協議していきたい。

**問** 誘致が成功した際の、Jリーグチームの選手によるサッカー教室など、市民との交流事業についての見解を伺う。

**市長** 先日J1チームに訪問した際、チーム側から交流事業などについての話があった。地元の子どもたちや市民との交流事業などは、当然のこと



▲仁賀保グリーンフィールド

ながら計画されていくものと認識している。

**自治体ライドシェアの導入について**  
**問** 週末の夜間運行に限定した自治体ライドシェア導入を検討する考えはないか見解を伺う。

**市長** 導入にあたっては、安全性の確保や地域住民の協力が不可欠だ。現在県によるライドシェアなどの導入に関する検討会に参加し、制度の内容や県内の導入状況などの情報を収集しているところだ。様々な観点から引き続き検討していきたいと考えている。

市長

積極的な運営状況にはないと感じている



森 鉄也 議員

### 旧上郷小「にかほのほかに」の管理運営の評価は

「にかほのほかに」の管理運営について

**問** 委託事業6項目の実施状況の評価は。

**市長** 契約が完全に履行されているとは言えず、施設所有者・運営委託者として大変申し訳なく、率直に反省している。

**問** 日本語学校の開校について地域と市民へ周知する責務があると思うが。

**市長** 学校法人有和学園サンクパール日本語学院が借り受け、令和7年4月1日の開校に向け準備を進めている。市もきちんとした対応をし、事業者にもPRなど求める。

**問** 事業者と地域との連携に対する市のスタンスは。

**市長** 市がきちんと仲に入って積極的に関わっていく。地域の活性化、情報交流拠点としての位置づけであり、事業者と地域との連携を深めていくことが必要である。

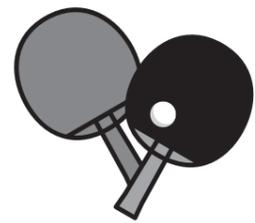
中学校部活動の地域移行について

**問** 休日の部活動地域移行の状況と評価は。

**教育長** クラブチームへの加入もあり、学校の部活動部員数の減少により休部や合同チームとなるなど、先が見通せない状況にある。

**問** 令和14年の3中学校統合までの平日含めた地域移行の方向性は。

**教育長** 市の事情もあり可能な限りやってゆく。中体連のしほりやクラブ化もあるが、由利本荘市との一体化により部活動を含めた教育を進め、協議調整を図り中体連との協議も重ねていく。



齋藤 光春 議員

### 若者支援住宅整備による将来的な市財政への影響は

市長 実現性安全性を担保して進めていく



**快適に暮らせるまちづくりについて**  
**問** ①市道・市有地・県道・国道の環境整備の年間実施回数は。②市内景勝地の整備について伺う。

**建設部長** ①市道は毎年6月と9月の年2回幹線市道を中心に実施、市有地は4月～10月まで述べ134日実施している。県道、国道は委託建設業者が年1回程度。市有地・各公道共に地域要望があれば個別に対応している。②南極公園96回など16箇所を会計年度職員状況によってはシルバー人材センターへ別途委託して整備している。

**問** 市民の環境衛生保全や観光事業対策として、観音瀧と竹島瀧のアオコによる水質汚染を抑制のため、水利権のある県に対して流量増の期間延長を申請してはどうか。

**市長** 水利権はにかほ市土地改良区が取得している。取水条件が明確に定められているため、通年

市長

県全体の結果として驚きをもって受け止めている



佐々木正勝 議員

### 全国最悪ペースで進行する秋田県の人口減少に対する受け止めは

人口減少と出生率・婚姻率への対応

**問** 秋田県は「二十数年連続全国最下位の出生率・婚姻率」にある。本市はこの課題にどのように対応しているか。

**市長** 福祉医療費助成の所得制限撤廃や対象年齢の引き上げ、保育料の完全無償化などを県内で先頭を切って実施している。今後、男女が出会い、恋をし結ばれ、子どもをもうけ、この地で安心して子育てをしていける取組が必要であると認識している。

さらにこのような環境の障害となっている、経済的負担の軽減を含め、市ができることに積極的に取り組んでいかなければならないと考えている。

**問** 出生数や婚姻数を上げることをテーマにした官民連携のプロジェクトチームで取り組む考えはないか。

**市長** 提案いただいた内容が、どのぐらいの規模

で使用するための申請はできない。

**若者支援住宅整備事業について**  
**問** ①本事業に係る市の持ち出しは。②本事業費は当初予算に計上するものでは。

**企画調整部長** ①建設費の起債償還や家賃設定を低く抑えることによる負担は、一般財源から支出する。概算の段階でありより精査した金額を追ってお知らせしたい。②事業に進展のあるたびに説明会などで状況を話している。令和7年度当初予算への計上であり、計画的に予算措置を行っていることをご理解いただきたい。



になればふさわしいものになるか、多少時間をいただいで検討したい。

**問** 若年女性の人口減少抑制に向けた取り組みの現状と、今後の対応への考えは。

**市長** 結婚・妊娠・出産・子育て世帯への支援、保育サービスの充実など、子育て支援策を重点的に実施してきており、一定の評価をいただいていると認識している。今後は未婚化対策として、奨学金の返還助成制度に加えて、女性が生き生きと活躍できる施策の研究を進める。若年層の生活に係るコストを圧縮し、結婚を促す政策を拡充することが必要と考えている。



佐々木春男 議員



### 会計年度任用職員の処遇改善を

#### 市長 国の動向も踏まえ任用の在り方を検討する



録画配信

#### 会計年度任用職員の処遇改善を

**問** ①法改正により、地方自治体が会計年度任用職員を任用できる上限回数が撤廃となったことに対する市の考えは。②人事院勧告などを踏まえ、会計年度任用職員の給与改定を遡って実施すべきではないか。③通年職種で非正規になっている職種と人数を伺う。

**市長** ①国の動向も踏まえ、再任用のあり方を検討したい。②4月に遡って改定することとしている。③事務補助員、施設管理人、学校公務員など33種類で177名。

**農政の見直しを**  
**問** 持続可能な農業政策への見直しが求められるが市の見解は。

**市長** 食料・農業・農村基本法が改正された。今後の農業政策には、国内の農業基盤を守りつつ、新たなニーズ、環境や経済の変化に柔軟に対応することが求められると考

えている。

#### 教員が働く環境をより良いものに

**問** タイムカード設置後、残業の推移はどのようになっているか。

**教育長** 令和5年度は、小中学校で平均36時間とされており、ほぼ横ばいである。多くの超過勤務が発生している教員とは面談し、その状況や要因を確認した上で指導や改善を進めている。これからも学校と連携し、教職員の教育環境の整備と改善に努める。



## 《教育民生常任委員会行政視察》

期 間：令和6年11月12日(火)～11月14日(木)  
視察者：委員長 齋藤 進、副委員長 佐藤直哉、委員 小川正文、森 鉄也

### ①はいかい高齢者救援システム（群馬県高崎市）

**【目的】**  
「認知症による徘徊高齢者の増加」が社会問題化していることから、GPS機器を使用した早期発見・保護を支援する取組みについて調査・研究するため。

**【概要】**  
システム導入の経緯や利用実績、事業費、機器の無料貸与、地元警察署との協定、「見守りセンター」の組織運営など、取組みの状況説明や今後の課題についての質疑応答、また、にかほ市の「QRコード」を使用した取組みとの比較から、GPS機器による取組みには、より大きな有効性があることが確認できた。

### ②地域クラブ活動体制整備事業（長野県千曲市）

**【目的】**  
国が令和5～7年度を「改革集中期間」とする「中学校部活動の地域移行」に関し、長

野県千曲市と隣接する坂城町の1市1町の教育委員会が協働で取り組む体制整備事業について調査・研究するため。

**【概要】**  
地域移行の背景、円滑な地域移行を実現するために設立された「千曲坂城クラブ」の組織運営、「千曲市・坂城町すべての子どもたちにスポーツ・文化芸術活動を保障する」という基本理念、行政の積極的な関与、移動手段、活動経費など、取組みの状況説明や今後の課題についての質疑応答から、先進的な好事例であることが理解され、大いに参考にするべきものがあった。



## 《産業建設常任委員会行政視察》

期 間：令和6年11月11日(月)～11月13日(水)  
視察者：委員長 齋藤光春、副委員長 齋藤雄史、委員 佐々木平嗣、伊藤竹文、議長 宮崎信一

### ①温泉サバ陸上養殖事業（埼玉県神川町）

**【目的】**  
地球温暖化等の理由から年々漁獲量が減少している状況のなか、陸上養殖は天候に左右されず漁業者の収入を補う可能性が考えられることから、育てる漁業への取組みについて調査研究するため現地視察を実施した。

**【概要】**  
陸上養殖のサバは、アニサキスが寄生しないため、生で食せることを付加価値にして高価格帯での提供が期待できるが、安定した量の確保が現時点では難しく、対象魚の変更を含め様々検討しながら事業を進めていくとのこと。コロナ禍における国の事業再構



築補助金を活用しており、事業を起し発展させていくプロセスと、その際の課題やノウハウを学ぶ機会となった。

### ②西伊豆町電子地域通貨事業（静岡県西伊豆町）

**【目的】**  
個人事業主が多い本市においては、地域内での経済循環が大きな課題である。高齢化率が50%を超えながらも、地域通貨の普及率が高い小規模自治体での導入成功例に着目し、現地視察を実施した。

**【概要】**  
コロナ禍における観光客の減少、町内消費の落ち込みから、新たな経済対策が必要となり、国の交付金を活用し、確実に町内の消費拡大に繋がる期限付きのポイントを付与した非接触式の電子地域通貨を導入した。加盟店の確保には町職員によるプロジェクトチームが発足され、加盟店確保に尽力するなど町が一丸となって進めた事業であることが確認できた。

## 《総務常任委員会行政視察》

期 間：令和6年11月18日(月)～11月20日(水)  
視察者：委員長 佐々木孝二、副委員長 佐々木正勝、委員 高橋利枝、齋藤 聡、佐々木敏春

**【目的】**  
地域公共交通の課題対策として、「ライドシェア型サービス」を全国に先駆けて導入した京丹後町の取組みや、AIオンデマンドモビリティ（予約型乗合タクシー）などの公共交通の取組みを、本市における公共交通空白地域や生活不便地域、夜間の交通空白時間帯などの課題取組みの参考とすることをテーマに、現地視察を実施した。

### ①NPO法人気張る！ふるさと丹後町（京都府京丹後市丹後町）

丹後町は交通空白地対策として、公共交通空白地有償運送制度を活用し、全国に先駆けてウーバーアプリを使った「ライドシェア型公共交通」を立ち上げ、地元の住民ドライバーがマイカーを使って、ドア・ツー・ドアの「ささえ合い交通」を運行している。ウーバーアプリを活用しつつ電話受付などを行うことで、人的負担がゼロ、行きたい時

に即配車し移動できる、行政コストの負担がゼロなど、運行実現によるメリットも多く、住民や観光客の好評を得ている。

### ②京都府京丹後市

京丹後市の公共交通（鉄道・幹線バス・コミュニティバスほか）の維持にかかる財政負担は年々増え続けているが、「バス運行は住民福祉施策」という市の方針のもと、同じ補助をするなら、「乗っていただけるバスに補助」の考えで、低額運賃の実証実験を繰り返し、低額運賃200円バスと乗車人員2.5倍増を実現している。

AIオンデマンドモビ（予約型乗合タクシー）は「ちょい乗りサービス」として半径2kmの生活圏を運行区域として、実証実験を継続し運用の改善を行い、利用者増の効果を実証している。

